学校番号	１２０６

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	（学）自己表現（数学編Ｂ）	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	サンダイヤル総復習ノート　数学Ⅰ＋A　（新興出版社啓林館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年次で学習した「数学Ⅰ」及び「数学 A」を演習形式で復習します。また、発展的な内容をグループワーク等を通じて共有する時間を設ける予定です。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
数学における概念や原理・法則を理解するとともに、事象を数学化したり、数学的な解釈、表現・処理する技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
数学を活用して事象を論理的に考察する力や数学的な表現により事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断する態度等を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学における基本的な概念、原理・法則などの知識を体系的に理解できる。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な思考力や判断力が身に付いている。	数学の論理や体系に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	数と式（数学Ⅰ）	・展開の公式 ・因数分解 ・根号を含む計算 ・不等式	a：展開・因数分解の公式を用いて計算ができる。 b：不等式の意味を理解し、自分で立式し問題が解けている。 c:問題に自ら取り組み、学習した知識を積極的に用いている。	プリント 小テスト	問題集 確認 テスト	課題 プリント 観察
	2次関数（数学Ⅰ）	･2次関数のグラフ ･2次関数の最大値, 最小値 ･2次関数の決定 ･2次不等式	a：２次関数の式からグラフをかくことができる。 b:２次関数のグラフの意味を理解しグラフを用いて最大値･最小値や２次不等式の解を求めることができる。 c:問題に自ら取り組み、学習した知識を積極的に用いている。	プリント 小テスト	問題集 確認 テスト	課題 プリント 観察
	場合の数と確率（数学A）	･集合の要素の個数 ･場合の数 ･順列 ･組合せ ･事象と確率 ･独立試行の確率 ･条件つき確率	a:順列、組合せの計算ができる。 b:文章を読み、確率を求めるために必要な要素を理解し確率を計算で求めることができる。 c: 問題に自ら取り組み、学習した知識を積極的に用いている。	プリント 小テスト	問題集 確認 テスト	課題 プリント 観察

後期	図形と計量（数学Ⅰ）	・三角比 ・三角比の利用 ・三角比の相互関係 ・正弦定理 ・余弦定理 ・三角形の面積	a:直角三角形から三角比を求めることができる。また、30°、45°、60°の三角比を求めることができる。 b：三角比を図形に利用し長さや角度を求めることができる。 c: 問題に自ら取り組み、学習した知識を積極的に用いている。	プリント 小テスト	問題集 確認 テスト	課題 プリント 観察
	図形の性質（数学A）	・平面図形	a:図形に関する定理を使い、角度・長さを求めることができる。 b:どのように定理が成り立つかを考え、公式について多面的に考察できる。 c: 問題に自ら取り組み、学習した知識を積極的に用いている。	プリント 小テスト	問題集 確認 テスト	課題 プリント 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度